

外注業者の納品物管理を簡単に実現！

システム導入前

伝票管理者の悩み



- : 在庫部材に早急に管理コードを付けないと生産指示書におとしこめない!(トレーサビリティ)
- : 受入部材毎にラベル発行枚数管理が煩雑!

納品伝票入力者の悩み



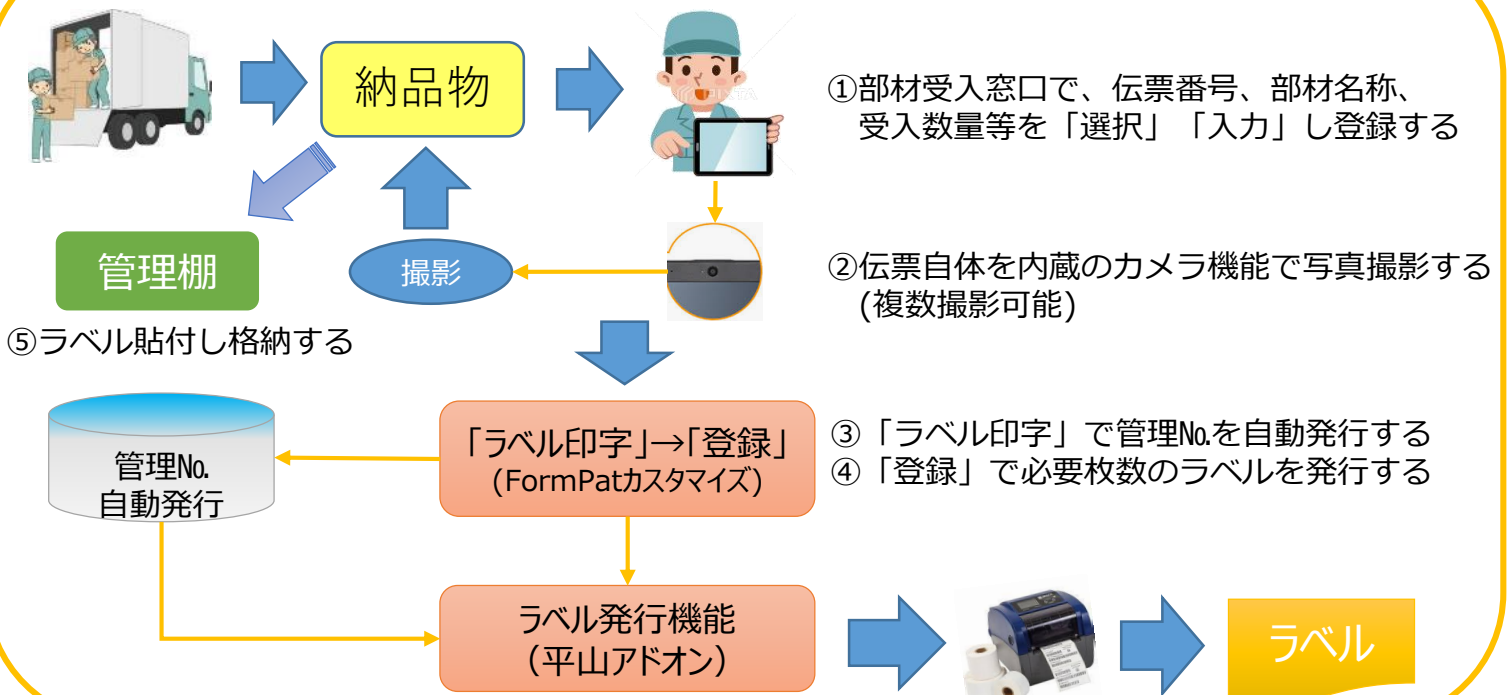
- : 受入担当別に癖字が多くて解読が困難!
- : 何時頃在庫されたのか時間が不明!
- : 伝票自体の破損でファイリング困難!
- : 伝票の形式が異なる為判定箇所が多すぎる!
- : 商品受入保管場所が分からない!

資材受入担当の悩み



- : どの部署からの手配部材か分からない!
- : 商品の受入保管棚番号が分からない!
- : 在庫部材伝票の管理が煩雑!
- : 過去の受入状態が把握できない!

システム導入後



登録へ 計算 取消 印鑑取消 添付 戻る ホーム 80%

外注伝票番号管理

Thinking how number
HIRAYAMA

伝票受入担当者	山田
商品大分類	ネジ
商品小分類	インチ
受入伝票番号	1234567
<input checked="" type="radio"/> 完納 <input type="radio"/> 分納	
自動発行された管理番号	20181217-001
部品管理棚番号	ラック2:段2:列1

日時	伝票写真撮影	カメラ起動
2018/12/17	11:48:54	
ラベル印字		RFID書き込み
発行枚数		↑実装していませんが 対応可能です。
5	枚	

本システムのメリット！

- 1、部材受入現場から、受入商品の数量、受入状態、管理場所等の情報が、リアルタイムに上位パソコンに集計されます。
- 2、受入伝票は、タブレット、スマートフォンに装着されているカメラ機能にて、伝票全体の画像や、受入の日付等もデータとして反映する事ができます。
- 3、上位パソコンに情報を格納と同時に、社内管理製番を付与、受入現場に設置したラベルプリンター等でコード化され、部品の流れ等を追及することが容易に。
(更なるトレーサビリティの強化にもコードを活用する事ができます。)
- 4、長期に保管している納品伝票を電子化できる為、伝票のファイリング作業、書庫への保管等の作業を軽減できます。
- 5、入庫実績の有る部材は、過去の管理棚番号等を実績から読込、現場にリアルタイム指示できる為、保管場所が分からない等の探す作業を軽減できます。
- 6、上記の画像の項目「受入担当者」「受入日付、時間」「伝票番号」「管理番号」「商品大分類」「商品小分類」等は、全てデータベース検索時のインデックスとして活用できる為、検索時間を大幅に削減できます。

* 上記書式はサンプルにて運用に併せて
カスタマイズ対応できます！

販売元

株式会社平山

ファクトリーIoTソリューション事業本部

<http://www.iot-hirayama.com/>

(本社)

〒108-0075 東京都港区港南1-8-40

A-PLACE品川 6階

TEL 03-5783-3571 FAX 03-5783-3572